

議案第17号

令和5年度山陽小野田市工業用水道事業会計予算について

地方公営企業法第24条第2項の規定により山陽小野田市工業用水道事業会計予算を別冊のとおり定める。

令和5年2月21日 提出

山口県山陽小野田市長 藤田剛二

令和 5 年度

山陽小野田市水道事業会計予算書

令和5年度 山陽小野田市水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和5年度山陽小野田市水道事業会計予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水戸数	28,818 戸
(2) 給水人口	59,113 人
(3) 年間浄水配水量	8,295,572 m ³
一日平均配水量	22,665 m ³
(4) 年間有収水量	7,081,100 m ³
一日平均有収水量	19,347 m ³
(5) 主要な建設改良事業 配水施設整備事業	594,644 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入		
第1款	水道事業収益	1,496,304 千円
第1項	上水道営業収益	1,436,848 千円
第2項	上水道営業外収益	56,152 千円
第3項	上水道特別利益	3,304 千円
支 出		
第1款	水道事業費用	1,415,606 千円
第1項	上水道営業費用	1,315,102 千円
第2項	上水道営業外費用	90,404 千円
第3項	上水道特別損失	100 千円
第4項	予備費	10,000 千円

(資本的収入及び支出)

第 4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額542,181千円は、当年度分消費税資本的収支調整額54,496千円、当年度分損益勘定留保資金395,821千円、建設改良積立金91,864千円で補てんするものとする。）。

収 入		
第1款	資本的収入	449,548 千円
第1項	上水道企業債	401,200 千円
第2項	上水道長期前受金	39,171 千円
第3項	上水道出資金	9,177 千円
支 出		
第1款	資本的支出	991,729 千円
第1項	上水道建設改良費	609,749 千円
第2項	上水道償還金	361,980 千円
第3項	予備費	20,000 千円

(企業債)

第 5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額 (千円)	起債の方法	利率	償還の方法
水道施設 整備事業	401,200	証書借入 又は 証券発行	4.0%以内	政府資金又は、地方公共団体金融機構資金については、その融資条件による。 その他の資金については、金融機関と協議して定める。

(一時借入金)

第 6条 一時借入金の限度額は、300,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第 7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 水道事業費用・上水道営業費用と水道事業費用・上水道営業外費用
- (2) 水道事業費用・上水道営業費用と水道事業費用・上水道特別損失
- (3) 資本的支出・上水道建設改良費と資本的支出・上水道償還金

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第 8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費 448,532 千円
- (2) 交際費 220 千円

(他会計からの補助金)

第 9条 他の会計からこの会計へ補助を受ける金額は、次のとおりと定める。

会計名	金額(千円)	項目
山陽小野田市 一般会計	870	旧簡易水道維持管理補助金
	277	旧簡易水道企業債償還利息補助金
	3,304	旧簡易水道企業債償還元金補助金
	3,154	児童手当負担金
	203	上水道統合事業借入利息補助金
	9,177	上水道統合事業出資金

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、16,500千円と定める。

令和5年2月21日 提出

山口県山陽小野田市長 藤田剛二

予算に関する説明書

予算に関する説明書 注記表
当年度予算実施計画
当年度予定キャッシュ・フロー計算書
給与費明細書
前年度予定損益計算書
前年度予定貸借対照表
当年度予定損益計算書（参考資料）
当年度予定貸借対照表
収益的収支明細書（参考資料）
資本的収支明細書（参考資料）

予算に関する説明書 注記表

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して会計処理を行い、財務諸表等を作成している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 定額法によっている。ただし、量水器は取替法による。

イ 主な資産の耐用年数

種類	法定耐用年数	代表例
建物	8～50年	コンクリート造浄水場管理棟…50年
構築物	10～60年	水道管…40年、配水池…60年
機械及び装置	6～20年	各種ポンプ設備…15年、量水器…8年
車両運搬具	4～6年	軽自動車…4年
工具、器具及び備品	4～15年	パソコン…4年

(2) たな卸資産の評価基準

貯蔵品は先入先出法による原価法によっている。

(3) 有価証券の評価基準

移動平均法による原価法によっている。

(4) 各引当金の計上方法

退職給付引当金の所要額は簡便法で算出している。なお、会計年度任用職員以外の職員は、以下の割合にて各会計間で計上し、会計年度任用職員については、所属会計にて全額計上する。

水道事業会計 と 工業用水道事業会計	期末職員数按分
水道及び工業用水道事業会計 と その他の会計	双方に在職実績がある場合、該当職員の退職時点の各在籍年数按分

イ 水道料金未収金に係る貸倒引当金は、一般債権については直近3カ年の収納率により、貸倒懸念債権等特定の債権については回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

ウ 賞与引当金は、当年度末における支給見込額(法定福利費を含む)を算出し、年度区分に従って費用処理する。

(5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は期中税抜方式によっている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

予定キャッシュ・フロー計算書は間接法により作成している。重要な非資金取引はない。

3 予定貸借対照表に関する注記

旧簡易水道及び上水道統合事業に伴う企業債元利償還金は、一般会計でそのすべてを負担する。

4 セグメント情報に関する注記

当事業は単一セグメントのため、セグメント情報は省略する。

5 リース資産に関する注記

リース資産に計上しなければならない契約はない。

ただし、所有権移転外ファイナンス・リース契約は、中小規模の公営企業の特例により、通常賃貸借取引に準じた会計処理とする。(現在 該当契約なし)

令和5年度山陽小野田市水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	水道事業収益		1,496,304	
	1	上水道営業収益	1,436,848	
		1 給水収益	1,394,686	
		2 受託工事収益	2,706	(下水道会計) 給水管移設
		3 その他営業収益	39,456	(一般会計) 消火栓・児童手当負担金 (下水道会計) 収納事務受託料
	2	上水道営業外収益	56,152	
		1 受取利息	24	
		2 他会計補助金	1,350	(一般会計) 上水道統合事業借入利息等
		3 長期前受金戻入	53,849	
		4 雑収益	929	
	3	上水道特別利益	3,304	
		1 過年度損益修正益	3,304	過年度分長期前受金戻入

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	水道事業費用		1,415,606	
	1	上水道営業費用	1,315,102	
		1 原水及び浄水費	387,014	引当金繰入 (賞与 9,873)
		2 配水費	117,807	(賞与 6,784)
		3 給水費	96,357	(賞与 3,814)
		4 受託工事費	8,963	(賞与 532)
		5 業務費	122,195	(賞与 6,360)
		6 総係費	129,631	(賞与 6,666) (退職給付 32,088) (貸倒 372)
		7 減価償却費	449,523	
		8 資産減耗費	3,501	
		9 その他営業費用	111	
	2	上水道営業外費用	90,404	
		1 支払利息	47,841	企業債償還利息
		2 雑支出	100	
		3 消費税	42,463	
	3	上水道特別損失	100	
		1 過年度損益修正損	100	
	4	予備費	10,000	
		1 予備費	10,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出
収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	資本的収入		449,548	
	1	上水道企業債	401,200	
		1 企業債	401,200	
	2	上水道長期前受金	39,171	
		1 負担金	35,867	(一般会計)消火栓 (下水道会計)配水管移設
		2 他会計補助金	3,304	(一般会計)旧簡易水道事業企業債元金
	3	上水道出資金	9,177	
		1 出資金	9,177	(一般会計)上水道統合事業

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	資本的支出		991,729	
	1	上水道建設改良費	609,749	
		1 浄水場施設費	752	
		2 送水施設費	567	
		3 配水施設費	594,644	
		4 事務費	9,290	
		5 営業設備費	4,496	
	2	上水道償還金	361,980	
		1 償還金	361,980	企業債償還元金
	3	予備費	20,000	
		1 予備費	20,000	

令和5年度山陽小野田市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで)

(単位:千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	30,294
減価償却費	449,523
長期前受金戻入額	△ 57,153
受取利息及び受取配当金	△ 24
支払利息	47,841
有形固定資産除却損	3,451
未収金の増減額 (△は増加)	△ 770
未払金の増減額	△ 21,776
引当金の増減額	32,209
その他流動資産の増減額 (△は増加)	△ 44
その他流動負債の増減額	△ 5,809
小計	477,742
利息及び配当金の受取額	24
利息の支払額	△ 47,841
業務活動によるキャッシュ・フロー	429,925
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 575,253
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	39,171
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 536,082
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債による収入	401,200
企業債の償還による支出	△ 361,980
他会計からの出資による収入	9,177
財務活動によるキャッシュ・フロー	48,397
資金増加額 (又は減少額)	△ 57,760
資金期首残高	1,655,947
資金期末残高	1,598,187

給 与 費 明 細 書

1 総括

区分	職員数		給与費				法定 福利費 (千円)	合計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
本年度	1	(2) 55		220,288	158,527	378,815	69,717	448,532
前年度	1	(2) 53		215,020	151,767	366,787	71,611	438,398
比較		2		5,268	6,760	12,028	△1,894	10,134

手当の内訳	区分	扶養 (千円)	住居 (千円)	通勤 (千円)	管理職 (千円)	夜間勤務 (千円)	時間外 勤務 (千円)	管理職 特別勤務 (千円)	児童 (千円)
	本年度	6,996	3,699	5,262	2,543	2,296	13,273	46	3,455
	前年度	7,236	4,023	5,170	2,484	2,286	14,704	32	3,635
	比較	△240	△324	92	59	10	△1,431	14	△180
手当の内訳	区分	外勤 (千円)	集金 (千円)	危険 (千円)	電気技術 主任 (千円)	交替制 勤務 (千円)	緊急呼出 (千円)	期末勤勉 (千円)	退職 給付費 (千円)
	本年度	548	98	148	72	635	450	86,918	32,088
	前年度	610	144	174	72	633	474	82,630	27,460
	比較	△62	△46	△26		2	△24	4,288	4,628

() 書きは短時間勤務職員数で外数

ア 会計年度任用職員以外の職員

区分	職員数		給与費				法定 福利費 (千円)	合計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
本年度	1	(2) 49		209,249	154,918	364,167	67,597	431,764
前年度	1	(2) 48		205,726	148,554	354,280	68,892	423,172
比較		1		3,523	6,364	9,887	△1,295	8,592

手当の内訳	区分	扶養 (千円)	住居 (千円)	通勤 (千円)	管理職 (千円)	夜間勤務 (千円)	時間外 勤務 (千円)	管理職 特別勤務 (千円)	児童 (千円)
	本年度	6,996	3,699	4,510	2,543	2,296	13,273	46	3,455
	前年度	7,236	4,023	4,444	2,484	2,286	14,704	32	3,635
	比較	△240	△324	66	59	10	△1,431	14	△180
手当の内訳	区分	外勤 (千円)	集金 (千円)	危険 (千円)	電気技術 主任 (千円)	交替制 勤務 (千円)	緊急呼出 (千円)	期末勤勉 (千円)	退職 給付費 (千円)
	本年度	372	98	148	72	635	450	84,709	31,616
	前年度	394	144	174	72	633	474	80,770	27,049
	比較	△22	△46	△26		2	△24	3,939	4,567

() 書きは短時間勤務職員数で外数

イ 会計年度任用職員

区分	職員数		給与費				法定 福利費 (千円)	合計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
本年度		6		11,039	3,609	14,648	2,120	16,768
前年度		5		9,294	3,213	12,507	2,719	15,226
比較		1		1,745	396	2,141	△599	1,542

手当の内訳	区分	扶養 (千円)	住居 (千円)	通勤 (千円)	管理職 (千円)	夜間勤務 (千円)	時間外 勤務 (千円)	管理職 特別勤務 (千円)	児童 (千円)
	本年度			752					
	前年度			726					
	比較			26					
手当の内訳	区分	外勤 (千円)	集金 (千円)	危険 (千円)	電気技術 主任 (千円)	交替制 勤務 (千円)	緊急呼出 (千円)	期末勤勉 (千円)	退職 給付費 (千円)
	本年度	176						2,209	472
	前年度	216						1,860	411
	比較	△40						349	61

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説明	備考
給料	5,268	給与改定に伴う増減分	504	給与改定率	0.22%
		昇給に伴う増加分	2,156	平均昇給率	0.97%
		その他の増減分	2,608	異動等による増減分	
手当	6,760	昇給に伴う増加分	904	期末勤勉手当	
		制度改正に伴う増減分	1,848	期末勤勉手当	
		その他の増減分	4,008	異動等による増減分	

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区分	区分	
	事務・技術 (企業職)	
令和5年1月1日現在	平均給料月額 (円)	342,194
	平均給与月額 (円)	30,047
	平均年齢 (歳)	45.2
令和4年1月1日現在	平均給料月額 (円)	341,912
	平均給与月額 (円)	374,171
	平均年齢 (歳)	45.1

(2) 初任給

区分	企業職 (円)	一般会計の制度
		一般行政職 (円)
高校卒	158,900	158,900
大学卒	191,700	191,700

(3) 級別職員数

区分	企業職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和5年1月1日現在	2級	(1) 4	(100.0) 8.3
	3級	10	20.8
	4級	10	20.8
	5級	18	37.5
	6級	4	8.3
	7級	2	4.2
	計	(1) 48	(100.0) 100.0
令和4年1月1日現在	2級	(2) 5	(100.0) 10.0
	3級	10	20.0
	4級	8	16.0
	5級	19	38.0
	6級	5	10.0
	7級	3	6.0
	計	(2) 50	(100.0) 100.0

() 書きは短時間勤務職員数で外数

(級別の標準的な職務内容)

区分	1～2級	3級	4級	5級	6級	7級
企業職	その他の職務	主任主事 主任技師	係長	課長補佐	課長	次長 副局長

(4) 昇給

区分		企業職	
本年度	職員数 (A) (人)	49	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	41	
	号給数内訳	1号給 (人)	1
		3号給 (人)	2
		4号給 (人)	38
比率 (B) / (A) (%)	83.7		
前年度	職員数 (A) (人)	48	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	41	
	号給数内訳	4号給 (人)	41
	比率 (B) / (A) (%)	85.4	

(5) 特殊勤務手当

区分	事務・技術
給料総額に対する比率 (%)	0.9
支給対象職員の比率 (%)	63.2
支給対象職員の1人当たり平均支給月額 (円)	4,516
代表的な特殊勤務手当の名称	交替制勤務手当、危険手当、外勤手当、集金手当等

(6) 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の級等 による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
本年度	2.200 (1.150)	2.200 (1.150)	4.40 (2.30)	有 (無)	
前年度	2.150 (1.125)	2.150 (1.125)	4.30 (2.25)	有 (無)	
一般会計の制度	2.200 (1.150)	2.200 (1.150)	4.40 (2.30)	有 (無)	

()内は再任用職員

(7) 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区分	20年勤続の 者(月分)	25年勤続の 者(月分)	35年勤続の 者(月分)	最高限度 (月分)	その他の 加算措置等
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	早期退職者 2%~45%加算
一般会計の制度 (支給率等)	同上	同上	同上	同上	同上

(8) その他の手当

区分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同一	
住居手当	同一	
通勤手当	同一	

令和4年度 山陽小野田市水道事業予定損益計算書

(令和4年4月1日 から令和5年3月31日まで)

(単位:千円)

1	上水道営業収益			
	(1) 給水収益	1,278,402		
	(2) 受託工事収益	1,870		
	(3) その他営業収益	<u>36,411</u>	1,316,683	
2	上水道営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	351,122		
	(2) 配水費	126,280		
	(3) 給水費	83,755		
	(4) 受託工事費	7,690		
	(5) 業務費	116,253		
	(6) 総係費	129,890		
	(7) 減価償却費	448,250		
	(8) 資産減耗費	6,263		
	(9) その他営業費用	<u>101</u>	<u>1,269,604</u>	
	営業利益			47,079
3	上水道営業外収益			
	(1) 受取利息	28		
	(2) 他会計補助金	1,515		
	(3) 長期前受金戻入	56,896		
	(4) 雑収益	<u>612</u>	59,051	
4	上水道営業外費用			
	(1) 支払利息	49,024		
	(2) 雑支出	<u>100</u>	<u>49,124</u>	<u>9,927</u>
	経常利益			57,006
5	上水道特別利益			
	(1) 過年度損益修正益	<u>3,360</u>	3,360	
6	上水道特別損失			
	(1) 過年度損益修正損	<u>100</u>	100	
7	予備費			
	(1) 予備費	<u>10,000</u>	<u>10,000</u>	<u>△ 6,740</u>
	当年度純利益			50,266
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>158,316</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>208,582</u></u>

令和4年度 山陽小野田市水道事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位:千円)

	資	産	の	部
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地			553,884	
イ 建物	613,609			
減価償却累計額	<u>△338,589</u>		275,020	
ウ 構築物	20,432,514			
減価償却累計額	<u>△10,940,367</u>		9,492,147	
エ 機械及び装置	2,339,379			
減価償却累計額	<u>△1,505,623</u>		833,756	
オ 車輛運搬具	32,709			
減価償却累計額	<u>△29,505</u>		3,204	
カ 工具・器具及び備品	114,310			
減価償却累計額	<u>△81,295</u>		33,015	
キ 建設仮勘定			<u>45,274</u>	
有形固定資産合計				11,236,300
(2) 無形固定資産				
ア 施設利用権			31,411	
イ 電話加入権			<u>855</u>	
無形固定資産合計				<u>32,266</u>
固定資産合計				11,268,566
2 流動資産				
(1) 現金・預金				1,655,947
(2) 未収金		注①	166,826	
貸倒引当金		注②	<u>△4,106</u>	162,720
(3) 貯蔵品				23,395
(4) 前払費用				488
(5) その他流動資産				<u>1,546</u>
流動資産合計				<u>1,844,096</u>
資産合計				<u><u>13,112,662</u></u>

注① 未収金には、3月調定分水道料金の全額105,447千円を含む。

注② 過年度未収水道料金のうち845千円を当年度不納欠損処理するため、貸倒引当金を同額取り崩し、未収金と振り替えた。

注③ 固定負債企業債のうち、一般会計の将来負担見込額は、104,398千円(旧簡易水道及び上水道統合事業分)。

注④ 流動負債企業債のうち、一般会計の負担見込額は12,479千円(旧簡易水道及び上水道統合事業分)。

注⑤ 当年度6月期末勤勉手当(法定福利費を含む)を支給するため、賞与引当金32,956千円を取り崩した。

注⑥ 当年度未処分利益剰余金には、現金の裏付けのない利益158,316千円を含む。
(補てん財源使用済積立金取崩額)

負 債 の 部

3	固定負債				
	(1) 企業債		注③	4,376,438	
	(2) 引当金				
	ア 退職給付引当金	483,551			
	イ 修繕引当金	<u>305,751</u>			
	引当金合計			<u>789,302</u>	
	固定負債合計				5,165,740
4	流動負債				
	(1) 企業債		注④	361,980	
	(2) 未払金			204,214	
	(3) 賞与引当金		注⑤	33,372	
	(4) その他流動負債			<u>60,831</u>	
	流動負債合計				660,397
5	繰延収益				
	(1) 長期前受金			2,914,199	
	(2) 収益化累計額			<u>△1,712,885</u>	
	繰延収益合計				<u>1,201,314</u>
	負債合計				<u>7,027,451</u>

資 本 の 部

6	資本金				4,725,053
7	剰余金				
	(1) 資本剰余金				
	ア 県及び国庫補助金	134,297			
	イ 受贈財産評価額	44,550			
	ウ 工事負担金	227,450			
	エ 寄付金	349			
	オ その他資本剰余金	<u>62,214</u>			
	資本剰余金合計				468,860
	(2) 利益剰余金				
	ア 減債積立金	215,847			
	イ 建設改良積立金	436,681			
	ウ 水源涵養林整備積立金	30,188			
	エ 当年度未処分利益剰余金	<u>208,582</u>	注⑥		
	利益剰余金合計			<u>891,298</u>	
	剰余金合計				<u>1,360,158</u>
	資本合計				<u>6,085,211</u>
	負債資本合計				<u><u>13,112,662</u></u>

令和5年度 山陽小野田市水道事業予定損益計算書

(令和5年4月1日 から令和6年3月31日まで)

(単位:千円)

1	上水道営業収益			
	(1) 給水収益	1,267,896		
	(2) 受託工事収益	2,460		
	(3) その他営業収益	<u>36,364</u>	1,306,720	
2	上水道営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	362,880		
	(2) 配水費	114,506		
	(3) 給水費	92,100		
	(4) 受託工事費	8,716		
	(5) 業務費	118,911		
	(6) 総係費	127,524		
	(7) 減価償却費	449,523		
	(8) 資産減耗費	3,501		
	(9) その他営業費用	<u>101</u>	<u>1,277,762</u>	
	営 業 利 益			28,958
3	上水道営業外収益			
	(1) 受取利息	24		
	(2) 他会計補助金	1,350		
	(3) 長期前受金戻入	53,849		
	(4) 雑収益	<u>850</u>	56,073	
4	上水道営業外費用			
	(1) 支払利息	47,841		
	(2) 雑支出	<u>100</u>	<u>47,941</u>	<u>8,132</u>
	経 常 利 益			37,090
5	上水道特別利益			
	(1) 過年度損益修正益	<u>3,304</u>	3,304	
6	上水道特別損失			
	(1) 過年度損益修正損	<u>100</u>	100	
7	予備費			
	(1) 予備費	<u>10,000</u>	<u>10,000</u>	<u>△ 6,796</u>
	当 年 度 純 利 益			30,294
	前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金			208,582
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>91,864</u>
	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金			<u><u>330,740</u></u>

令和5年度 山陽小野田市水道事業予定貸借対照表

(令和6年3月31日)

(単位:千円)

	資	産	の	部	
1 固定資産					
(1) 有形固定資産					
ア 土地				553,884	
イ 建物	613,609				
減価償却累計額	<u>△351,490</u>			262,119	
ウ 構築物	20,926,778				
減価償却累計額	<u>△11,303,415</u>			9,623,363	
エ 機械及び装置	2,343,432				
減価償却累計額	<u>△1,568,634</u>			774,798	
オ 車輛運搬具	34,159				
減価償却累計額	<u>△29,989</u>			4,170	
カ 工具・器具及び備品	115,810				
減価償却累計額	<u>△89,318</u>			26,492	
キ 建設仮勘定				<u>115,809</u>	
有形固定資産合計					11,360,635
(2) 無形固定資産					
ア 施設利用権				29,355	
イ 電話加入権				<u>855</u>	
無形固定資産合計					<u>30,210</u>
固定資産合計					11,390,845
2 流動資産					
(1) 現金・預金				1,598,187	
(2) 未収金		注①	167,596		
貸倒引当金		注②	<u>△3,570</u>	164,026	
(3) 貯蔵品				23,395	
(4) 前払費用				488	
(5) その他流動資産				<u>1,590</u>	
流動資産合計					<u>1,787,686</u>
資産合計					<u>13,178,531</u>

注① 未収金には、3月調定分水道料金の全額106,161千円を含む。

注② 過年度未収水道料金のうち908千円を当年度不納欠損処理するため、貸倒引当金を同額取り崩し、未収金と振り替えた。

注③ 固定負債企業債のうち、一般会計の将来負担見込額は、91,762千円(旧簡易水道及び上水道統合事業分)。

注④ 流動負債企業債のうち、一般会計の負担見込額は12,636千円(旧簡易水道及び上水道統合事業分)。

注⑤ 当年度6月期末勤勉手当(法定福利費を含む)を支給するため、賞与引当金33,372千円を取り崩した。

注⑥ 当年度未処分利益剰余金には、現金の裏付けのない利益250,180千円を含む。
(補てん財源使用済積立金取崩額及び前年度繰越利益剰余金の一部)

負 債 の 部

3	固定負債					
	(1) 企業債		注③	4,418,911		
	(2) 引当金					
	ア 退職給付引当金	515,639				
	イ 修繕引当金	<u>305,751</u>				
	引当金合計			<u>821,390</u>		
	固定負債合計					5,240,301
4	流動負債					
	(1) 企業債		注④	358,727		
	(2) 未払金			182,438		
	(3) 賞与引当金		注⑤	34,029		
	(4) その他流動負債			<u>55,022</u>		
	流動負債合計					630,216
5	繰延収益					
	(1) 長期前受金			2,953,370		
	(2) 収益化累計額			<u>△1,770,038</u>		
	繰延収益合計					<u>1,183,332</u>
	負債合計					7,053,849

資 本 の 部

6	資本金					4,734,230
7	剰余金					
	(1) 資本剰余金					
	ア 県及び国庫補助金	134,297				
	イ 受贈財産評価額	44,550				
	ウ 工事負担金	227,450				
	エ 寄付金	349				
	オ その他資本剰余金	<u>62,214</u>				
	資本剰余金合計					468,860
	(2) 利益剰余金					
	ア 減債積立金	215,847				
	イ 建設改良積立金	344,817				
	ウ 水源涵養林整備積立金	30,188				
	エ 当年度未処分利益剰余金	<u>330,740</u>	注⑥			
	利益剰余金合計					<u>921,592</u>
	剰余金合計					<u>1,390,452</u>
	資本合計					<u>6,124,682</u>
	負債資本合計					<u>13,178,531</u>

収 益 的 収 支 明 細 書

収 入

(税込額 単位:千円)

款 項 目 節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
水道事業収益	1,496,304	1,500,467	△ 4,163	
上水道営業収益	1,436,848	1,438,282	△ 1,434	
給水収益	1,394,686	1,388,937	5,749	
水道料金	1,394,686	1,388,937	5,749	有収水量 7,081,100m ³
受託工事収益	2,706	3,793	△ 1,087	
受託工事収入	2,706	3,793	△ 1,087	(下水道会計) 給水管移設
その他営業収益	39,456	45,552	△ 6,096	
手数料	640	774	△ 134	
工事収入	17	20	△ 3	
加入金	10,056	11,101	△ 1,045	メ-タ-新設・増径等
材料売却収益	1	1		
他会計負担金	4,805	10,303	△ 5,498	(一般会計) 消火栓維持、児童手当
雑収益	23,937	23,353	584	(下水道会計) 収納事務受託料
上水道営業外収益	56,152	58,939	△ 2,787	
受取利息	24	23	1	
預金利息	24	23	1	
他会計補助金	1,350	1,515	△ 165	
他会計補助金	1,350	1,515	△ 165	(一般会計) 上水道統合事業借入利息等
長期前受金戻入	53,849	56,659	△ 2,810	
長期前受金戻入	53,849	56,659	△ 2,810	
雑収益	929	742	187	
不用品売却収益	374	110	264	
その他雑収益	555	632	△ 77	

款	項	目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
			上水道特別利益	3,304	3,246	58	
			過年度損益修正益	3,304	3,246	58	
			過年度損益修正益	3,304	3,246	58	過年度分長期前受金戻入

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
水道事業費用				1,415,606	1,391,970	23,636	
上水道営業費用				1,315,102	1,287,008	28,094	
原水及び浄水費				387,014	349,240	37,774	
給料				62,834	60,892	1,942	職員14名 再任用1名
手当				28,243	27,689	554	
賞与引当金繰入額				9,873	9,100	773	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)
法定福利費				19,078	19,101	△ 23	
厚生福利費				84	84		
被服費				193	177	16	
備用品費				1,453	1,430	23	
燃料費				239	311	△ 72	
光熱費				43	22	21	
印刷製本費				11	11		
通信運搬費				2,349	2,339	10	専用線、電話回線
委託料				24,231	27,492	△ 3,261	各種機器保守点検等
賃借料				5	5		
修繕費				9,405	22,063	△ 12,658	浄水場設備修繕等
動力費				103,100	55,341	47,759	浄水場ポンプ等電気料
薬品費				35,465	31,133	4,332	次亜、PAC、活性炭等
水質検査費				8,404	5,311	3,093	分析装置保守点検等
負担金				26,868	31,631	△ 4,763	厚東川ダム関連事業等
受水費				52,692	52,632	60	県営厚東川工業用水道使用料
公租公課				2,444	2,476	△ 32	国有資産等所在市町村交付金
配水費				117,807	137,694	△ 19,887	
給料				42,414	41,660	754	職員11名
手当				18,348	20,883	△ 2,535	

款	項	目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
			賞与引当金繰入額	6,784	6,540	244	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)
			法定福利費	12,381	13,360	△ 979	
			厚生福利費	66	66		
			被服費	152	140	12	
			備用品費	382	363	19	
			燃料費	402	298	104	
			光熱費	1,099	729	370	
			印刷製本費	479	669	△ 190	
			通信運搬費	920	920		
			委託料	2,269	15,377	△ 13,108	草刈清掃業務等
			賃借料	725	634	91	
			修繕費	21,034	27,004	△ 5,970	送配水管漏水修繕等
			動力費	10,352	9,051	1,301	中継ボンプ所等電気料
			給水費	96,357	84,503	11,854	
			給料	26,006	21,125	4,881	職員5名 再任用1名 会計年度任用1名
			手当	12,378	7,700	4,678	
			賞与引当金繰入額	3,814	2,763	1,051	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)
			法定福利費	6,955	5,158	1,797	
			厚生福利費	30	24	6	
			被服費	102	76	26	
			備用品費	240	231	9	
			燃料費	638	560	78	
			印刷製本費	110	110		
			委託料	13,409	13,091	318	修繕当番業務
			修繕費	32,675	33,665	△ 990	給水管漏水修繕等
			受託工事費	8,963	9,894	△ 931	
			給料	3,315	3,220	95	職員1名
			手当	1,458	1,511	△ 53	

款	項目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
		賞与引当金繰入額	532	513	19	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)
		法定福利費	984	989	△ 5	
		厚生福利費	6	6		
		被服費	15	14	1	
		備用品費	13	11	2	
		受託工事費	2,640	3,630	△ 990	
		業務費	122,195	118,695	3,500	
		給料	43,929	44,436	△ 507	職員9名 会計年度任用5名
		手当	17,472	16,738	734	
		賞与引当金繰入額	6,360	6,340	20	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)
		法定福利費	12,009	13,206	△ 1,197	
		厚生福利費	54	54		
		被服費	149	111	38	
		備用品費	675	622	53	
		燃料費	592	523	69	
		印刷製本費	2,129	1,480	649	
		通信運搬費	4,132	4,015	117	納付書等郵送料
		委託料	15,700	15,903	△ 203	検針業務、料金システム保守等
		手数料	4,121	2,829	1,292	口座振替、コンピュータ収納等
		賃借料	95	89	6	
		修繕費	14,558	12,129	2,429	料金システム改修、検満メーター取替等
		材料費	220	220		
		総係費	129,631	129,866	△ 235	
		給料	37,211	39,135	△ 1,924	職員8名 管理者1名
		手当	17,051	19,614	△ 2,563	
		賞与引当金繰入額	6,666	7,161	△ 495	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)
		法定福利費	10,992	11,876	△ 884	
		退職給付費	32,088	27,460	4,628	引当金繰入

款	項	目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
			厚生福利費	653	654	△ 1	
			社会保険料	90	902	△ 812	再任用、会計年度任用分
			旅費	440	440		
			被服費	86	50	36	
			備用品費	1,655	1,746	△ 91	
			燃料費	85	726	△ 641	
			光熱費	2,848	1,337	1,511	空調用ガス代、庁舎電気料等
			印刷製本費	388	314	74	
			通信運搬費	1,008	1,053	△ 45	庁舎電話料等
			広告費	110	110		
			委託料	9,669	9,283	386	庁舎宿日直業務等
			手数料	463	287	176	
			賃借料	689	689		
			修繕費	550	550		
			研修費	439	668	△ 229	
			食糧費	55	110	△ 55	
			負担金	915	993	△ 78	
			保険料	1,284	1,257	27	損害賠償保険等
			公租公課	278	217	61	
			図書費	242	226	16	
			交際費	220	220		
			諸会費	544	578	△ 34	
			用地管理費	2,430	2,100	330	水源涵養林草刈等
			貸倒引当金繰入額	372		372	
			雑費	110	110		
			減価償却費	449,523	449,535	△ 12	
			有形固定資産減価償却費	447,467	449,467	△ 2,000	
			無形固定資産減価償却費	2,056	68	1,988	

款	項	目 節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
		資産減耗費	3,501	7,470	△ 3,969	
		固定資産除却費	3,451	6,970	△ 3,519	
		たな卸資産減耗費	50	500	△ 450	
		その他営業費用	111	111		
		材料売却原価	1	1		
		雑支出	110	110		
		上水道営業外費用	90,404	94,862	△ 4,458	
		支払利息	47,841	50,301	△ 2,460	
		企業債利息	47,841	50,301	△ 2,460	
		雑支出	100	100		
		その他雑支出	100	100		
		消費税	42,463	44,461	△ 1,998	
		消費税	42,463	44,461	△ 1,998	
		上水道特別損失	100	100		
		過年度損益修正損	100	100		
		過年度損益修正損	100	100		
		予備費	10,000	10,000		
		予備費	10,000	10,000		
		予備費	10,000	10,000		

資 本 的 収 支 明 細 書

収 入

(税込額 単位:千円)

款 項 目 節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
資本の収入	449,548	397,164	52,384	
上水道企業債	401,200	362,300	38,900	
企業債	401,200	362,300	38,900	
企業債	401,200	362,300	38,900	水道施設整備事業債
上水道長期前受金	39,171	25,687	13,484	
負担金	35,867	22,531	13,336	
工事負担金	35,867	22,531	13,336	(一般会計) 消火栓新設・改良 (下水道会計) 配水管移設
補助金	3,304	3,156	148	
他会計補助金	3,304	3,156	148	(一般会計) 旧簡易水道事業償還元金
上水道出資金	9,177	9,177		
出資金	9,177	9,177		
他会計出資金	9,177	9,177		(一般会計) 上水道統合事業

支 出

(税込額 単位:千円)

款 項 目 節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
資本の支出	991,729	980,617	11,112	
上水道建設改良費	609,749	585,279	24,470	
浄水場施設費	752	48,480	△ 47,728	
浄水場施設整備事業費	752	48,480	△ 47,728	
送水施設費	567		567	
送水施設改良事業費	567		567	仮設管賃借等

款	項	目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
			配水施設費	594,644	518,320	76,324	
			配水施設新設事業費	5,104	28,479	△ 23,375	
			配水施設改良事業費	589,540	489,841	99,699	配水管改良 23本 (寝太郎1千町5線、 新中本通り線等)
			事務費	9,290	9,361	△ 71	
			給料	4,579	4,552	27	職員1名
			手当	3,113	3,139	△ 26	
			法定福利費	1,575	1,635	△ 60	
			厚生福利費	6	7	△ 1	
			被服費	17	15	2	
			賃借料		13	△ 13	
			営業設備費	4,496	9,118	△ 4,622	
			固定資産購入費	4,496	9,118	△ 4,622	
			上水道償還金	361,980	375,338	△ 13,358	
			償還金	361,980	375,338	△ 13,358	
			企業債償還金	361,980	375,338	△ 13,358	償還元金
			予備費	20,000	20,000		
			予備費	20,000	20,000		
			予備費	20,000	20,000		

令和 5 年度

山陽小野田市工業用水道事業会計予算書

令和5年度 山陽小野田市工業用水道事業会計予算

(総則)

第 1条 令和5年度山陽小野田市工業用水道事業会計予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水事業所数		3 事業所
(2) 年間工業用水契約水量		8,527,800 m ³
一日平均契約水量		23,300 m ³
(3) 年間工業用水配水量		8,527,800 m ³
(内訳) 日産化学㈱		2,379,000 m ³
田辺三菱製薬工場㈱		4,392,000 m ³
西部石油㈱		1,756,800 m ³
(4) 主要な建設改良事業		
浄水場施設整備事業		3,289 千円

(収益的収入及び支出)

第 3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入		
第1款	工業用水道事業収益	285,364 千円
第1項	営業収益	281,731 千円
第2項	営業外収益	3,633 千円
支 出		
第1款	工業用水道事業費用	270,496 千円
第1項	営業費用	255,802 千円
第2項	営業外費用	11,694 千円
第3項	予備費	3,000 千円

(資本的収入及び支出)

第 4条 資本的支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的支出額19,474千円については、当年度分消費税資本的収支調整額299千円、当年度分損益勘定留保資金4,990千円及び減債積立金14,185千円で補てんするものとする。)

収 入		
第1款	資本的収入	なし
支 出		
第1款	資本的支出	19,474 千円
第1項	建設改良費	5,289 千円
第2項	償還金	14,185 千円

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第 5条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 工業用水道事業費用・営業費用と工業用水道事業費用・営業外費用
- (2) 資本的支出・建設改良費と資本的支出・償還金

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第 6条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費 51,313 千円
- (2) 交際費 110 千円

(他会計からの補助金)

第 7条 他の会計からこの会計へ補助を受ける金額は、次のとおりと定める。

会計名	金額(千円)	項目
山陽小野田市 一般会計	366	児童手当負担金

令和5年2月21日 提出

山口県山陽小野田市長 藤田剛二

予算に関する説明書

予算に関する説明書 注記表
当年度予算実施計画
当年度予定キャッシュ・フロー計算書
給与費明細書
前年度予定損益計算書
前年度予定貸借対照表
当年度予定損益計算書 (参考資料)
当年度予定貸借対照表
収益的収支明細書 (参考資料)
資本的収支明細書 (参考資料)

予算に関する説明書 注記表

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して会計処理を行い、財務諸表等を作成している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 定額法によっている。

イ 主な資産の耐用年数

種類	法定耐用年数	代表例
建物	8～50年	コンクリート造浄水場管理棟…50年
構築物	10～60年	水道管…40年
機械及び装置	6～20年	各種ポンプ設備…15年
車両運搬具	4～6年	軽自動車…4年
工具、器具及び備品	4～15年	パソコン…4年

(2) 有価証券の評価基準

移動平均法による原価法によっている。

(3) 各引当金の計上方法

退職給付引当金の所要額は簡便法で算出している。なお、会計年度任用職員以外の職員は、以下の割合にて各会計間で計上し、会計年度任用職員については、所属会計にて全額計上する。

水道事業会計 と 工業用水道事業会計	期末職員数按分
水道及び工業用水道事業会計 と その他の会計	双方に在職実績がある場合、該当職員の退職時点の各在籍年数按分

イ 賞与引当金は、当年度末における支給見込額(法定福利費を含む)を算出し、年度区分に従って費用処理する。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は期中税抜方式によっている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

予定キャッシュ・フロー計算書は間接法により作成している。重要な非資金取引はない。

3 セグメント情報に関する注記

当事業は単一セグメントのため、セグメント情報は省略する。

4 リース資産に関する注記

リース資産に計上しなければならない契約はない。
ただし、所有権移転外ファイナンス・リース契約は、中小規模の公営企業の特例により、通常賃貸借取引に準じた会計処理とする。(現在 該当契約なし)

令和5年度山陽小野田市工業用水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	予定額(千円)	備考
1	工業用水道事業収益		285,364	
	1	営業収益	281,731	
		1 給水収益	281,365	
		2 その他営業収益	366	(一般会計)児童手当負担金
	2	営業外収益	3,633	
		1 受取利息	15	
		2 長期前受金戻入	3,395	
		3 雑収益	223	

支出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	予定額(千円)	備考
1	工業用水道事業費用		270,496	
	1	営業費用	255,802	
		1 原水及び配水費	202,161	引当金繰入 (賞与 2,692)
		2 総係費	26,032	(賞与 1,347) (退職給付 2,612)
		3 減価償却費	27,559	
		4 資産減耗費	50	
	2	営業外費用	11,694	
		1 支払利息	1,318	企業債償還利息
		2 雑支出	50	
		3 消費税	10,326	
	3	予備費	3,000	
		1 予備費	3,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出
収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	資本的収入		0	

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	資本的支出		19,474	
	1	建設改良費	5,289	
		1 浄水場施設費	3,289	
		2 営業設備費	2,000	
	2	償還金	14,185	
		1 償還金	14,185	企業債償還元金

令和5年度山陽小野田市工業用水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	15,569
減価償却費	27,559
長期前受金戻入額	△ 3,395
受取利息及び受取配当金	△ 15
支払利息	1,318
有形固定資産除却損	50
未払金の増減額	△ 8,136
引当金の増減額	2,291
その他流動資産の増減額 (△は増加)	△ 1
小計	35,240
利息及び配当金の受取額	15
利息の支払額	△ 1,318
業務活動によるキャッシュ・フロー	33,937
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 4,990
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,990
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債の償還による支出	△ 14,185
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 14,185
資金増加額 (又は減少額)	14,762
資金期首残高	1,013,568
資金期末残高	1,028,330

給 与 費 明 細 書

1 総括

区分	職員数		給与費				法定 福利費 (千円)	合計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
本年度		6		24,711	18,200	42,911	8,402	51,313
前年度		6		26,039	21,767	47,806	8,898	56,704
比較				△1,328	△3,567	△4,895	△496	△5,391

手当の内訳	区分	扶養 (千円)	住居 (千円)	通勤 (千円)	管理職 (千円)	夜間勤務 (千円)	時間外 勤務 (千円)	管理職 特別勤務 (千円)	児童 (千円)
	本年度	1,416	972	649		1,078	799		450
	前年度	1,152	648	629	388	1,071	690	12	600
	比較	264	324	20	△388	7	109	△12	△150
手当の内訳	区分	外勤 (千円)	集金 (千円)	危険 (千円)	電気技術 主任 (千円)	交替制 勤務 (千円)	緊急呼出 (千円)	期末勤勉 (千円)	退職 給付費 (千円)
	本年度	26		19	36	317	48	9,778	2,612
	前年度	26		15	36	316	45	10,544	5,595
	比較			4		1	3	△766	△2,983

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説明	備考
給料	△1,328	昇給に伴う増加分	144	平均昇給率	0.58%
		その他の増減分	△1,472	異動等による増減分	
手当	△3,567	昇給に伴う増加分	51	期末勤勉手当	
		制度改正に伴う増減分	107	期末勤勉手当	
		その他の増減分	△3,725	異動等による増減分	

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

	区分	事務・技術(企業職)
	令和5年1月1日現在	平均給料月額(円)
平均給与月額(円)		409,967
平均年齢(歳)		48.4
令和4年1月1日現在	平均給料月額(円)	345,883
	平均給与月額(円)	386,646
	平均年齢(歳)	45.6

(2) 初任給

区分	企業職 (円)	一般会計の制度
		一般行政職 (円)
高校卒	158,900	158,900
大学卒	191,700	191,700

(3) 級別職員数

区分	企業職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和5年1月1日現在	3級	1	16.7
	4級	2	33.3
	5級	2	33.3
	7級	1	16.7
	計	6	100.0
令和4年1月1日現在	3級	1	16.7
	4級	3	50.0
	5級	1	16.7
	6級	1	16.7
	計	6	100.0

(級別の標準的な職務内容)

区分	1～2級	3級	4級	5級	6級	7級
企業職	その他の職務	主任主事 主任技師	係長	課長補佐	課長	次長 副局長

(4) 昇給

区分		企業職
本年度	職員数 (A) (人)	6
	昇給に係る職員数 (B) (人)	6
	号給数内訳 4号給 (人)	6
	比率 (B) / (A) (%)	100.0
前年度	職員数 (A) (人)	6
	昇給に係る職員数 (B) (人)	5
	号給数内訳 4号給 (人)	5
	比率 (B) / (A) (%)	83.3

(5) 特殊勤務手当

区分	事務・技術
給料総額に対する比率 (%)	1.8
支給対象職員の比率 (%)	66.7
支給対象職員の1人当たり平均支給月額 (円)	9,292
代表的な特殊勤務手当の名称	交替制勤務手当、危険手当、外勤手当等

(6) 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の級等 による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
本年度	2.200	2.200	4.40	有	
前年度	2.150	2.150	4.30	有	
一般会計の制度	2.200	2.200	4.40	有	

(7) 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区分	20年勤続の 者(月分)	25年勤続の 者(月分)	35年勤続の 者(月分)	最高限度 (月分)	その他の 加算措置等
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	早期退職者 2%~45%加算
一般会計の制度 (支給率等)	同上	同上	同上	同上	同上

(8) その他の手当

区分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同一	
住居手当	同一	
通勤手当	同一	

令和4年度 山陽小野田市工業用水道事業予定損益計算書

(令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで)

(単位:千円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	255,087		
	(2) その他営業収益	<u>516</u>	255,603	
2	営業費用			
	(1) 原水及び配水費	166,724		
	(2) 総係費	29,102		
	(3) 減価償却費	27,169		
	(4) 資産減耗費	<u>330</u>	<u>223,325</u>	
	営業利益			32,278
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	14		
	(2) 長期前受金戻入	3,405		
	(3) 雑収益	<u>202</u>	3,621	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	1,679		
	(2) 雑支出	<u>5</u>	<u>1,684</u>	<u>1,937</u>
	経常利益			34,215
5	予備費			
	(1) 予備費	<u>3,000</u>	<u>3,000</u>	<u>△ 3,000</u>
	当年度純利益			31,215
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>19,504</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>50,719</u></u>

令和4年度 山陽小野田市工業用水道事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位:千円)

	資 産	の	部
1	固定資産		
(1)	有形固定資産		
ア	土地		66,007
イ	建物	82,175	
	減価償却累計額	<u>△52,454</u>	29,721
ウ	構築物	1,271,826	
	減価償却累計額	<u>△661,442</u>	610,384
エ	機械及び装置	397,815	
	減価償却累計額	<u>△355,102</u>	42,713
オ	車輛運搬具	2,777	
	減価償却累計額	<u>△2,389</u>	388
カ	工具・器具及び備品	3,335	
	減価償却累計額	<u>△1,269</u>	2,066
	有形固定資産合計		751,279
(2)	無形固定資産		
ア	電話加入権		<u>22</u>
	無形固定資産合計		22
	固定資産合計		751,301
2	流動資産		
(1)	現金・預金		1,013,568
(2)	未収金	注①	23,844
(3)	前払費用		<u>12</u>
	流動資産合計		1,037,424
	資産合計		<u>1,788,725</u>

注① 未収金には、3月調定分水道料金の全額23,831千円を含む。

注② 当年度6月期末勤勉手当(法定福利費を含む)を支給するため、賞与引当金3,995千円を取り崩した。

注③ 当年度未処分利益剰余金には、現金の裏付けのない利益3,302千円を含む。
(補てん財源使用済積立金取崩額の一部)

負 債 の 部

3	固定負債					
	(1) 企業債			58,926		
	(2) 引当金					
	ア 退職給付引当金	59,122				
	イ 修繕引当金	113,488				
	引当金合計			<u>172,610</u>		
	固定負債合計					231,536
4	流動負債					
	(1) 企業債			14,185		
	(2) 未払金			37,295		
	(3) 賞与引当金		注②	4,360		
	(4) その他流動負債			350		
	流動負債合計			<u>56,190</u>		56,190
5	繰延収益					
	(1) 長期前受金			314,324		
	(2) 収益化累計額			<u>△226,755</u>		
	繰延収益合計					<u>87,569</u>
	負債合計					375,295

資 本 の 部

6	資本金					496,847
7	剰余金					
	(1) 資本剰余金					
	ア 受贈財産評価額	1,985				
	イ 工事負担金	72,133				
	ウ 寄付金	16,354				
	資本剰余金合計					90,472
	(2) 利益剰余金					
	ア 利益積立金	18,000				
	イ 減債積立金	66,985				
	ウ 建設改良積立金	663,407				
	エ 水源涵養林整備積立金	27,000				
	オ 当年度未処分利益剰余金	50,719	注③			
	利益剰余金合計					<u>826,111</u>
	剰余金合計					<u>916,583</u>
	資本合計					<u>1,413,430</u>
	負債資本合計					<u>1,788,725</u>

令和5年度 山陽小野田市工業用水道事業予定損益計算書

(令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで)

(単位:千円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	255,786		
	(2) その他営業収益	<u>366</u>	256,152	
2	営業費用			
	(1) 原水及び配水費	186,863		
	(2) 総係費	25,357		
	(3) 減価償却費	27,559		
	(4) 資産減耗費	<u>50</u>	<u>239,829</u>	
	営業利益			16,323
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	15		
	(2) 長期前受金戻入	3,395		
	(3) 雑収益	<u>204</u>	3,614	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	1,318		
	(2) 雑支出	<u>50</u>	<u>1,368</u>	<u>2,246</u>
	経常利益			18,569
5	予備費			
	(1) 予備費	<u>3,000</u>	<u>3,000</u>	<u>△ 3,000</u>
	当年度純利益			15,569
	前年度繰越利益剰余金			50,719
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>14,185</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>80,473</u></u>

令和5年度 山陽小野田市工業用水道事業予定貸借対照表

(令和6年3月31日)

(単位:千円)

	資	産	の	部
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地			66,007	
イ 建物	82,175			
減価償却累計額	<u>△54,102</u>		28,073	
ウ 構築物	1,271,826			
減価償却累計額	<u>△684,428</u>		587,398	
エ 機械及び装置	400,805			
減価償却累計額	<u>△357,823</u>		42,982	
オ 車輛運搬具	2,777			
減価償却累計額	<u>△2,593</u>		184	
カ 工具・器具及び備品	5,285			
減価償却累計額	<u>△1,269</u>		4,016	
有形固定資産合計				728,660
(2) 無形固定資産				
ア 電話加入権			<u>22</u>	
無形固定資産合計				<u>22</u>
固定資産合計				728,682
2 流動資産				
(1) 現金・預金			1,028,330	
(2) 未収金			注① 23,844	
(3) 前払費用			<u>13</u>	
流動資産合計				<u>1,052,187</u>
資産合計				<u><u>1,780,869</u></u>

注① 未収金には、3月調定分水道料金の全額 23,831千円を含む。

注② 当年度6月期末勤勉手当(法定福利費を含む)を支給するため、賞与引当金4,360千円を取り崩した。

負 債 の 部

3	固定負債		
	(1) 企業債	44,468	
	(2) 引当金		
	ア 退職給付引当金	61,734	
	イ 修繕引当金	<u>113,488</u>	
	引当金合計	<u>175,222</u>	
	固定負債合計		219,690
4	流動負債		
	(1) 企業債	14,458	
	(2) 未払金	29,159	
	(3) 賞与引当金	注② 4,039	
	(4) その他流動負債	<u>350</u>	
	流動負債合計		48,006
5	繰延収益		
	(1) 長期前受金	314,324	
	(2) 収益化累計額	<u>△230,150</u>	
	繰延収益合計		<u>84,174</u>
	負債合計		351,870

資 本 の 部

6	資本金		
			496,847
7	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	ア 受贈財産評価額	1,985	
	イ 工事負担金	72,133	
	ウ 寄付金	<u>16,354</u>	
	資本剰余金合計	90,472	
	(2) 利益剰余金		
	ア 利益積立金	18,000	
	イ 減債積立金	52,800	
	ウ 建設改良積立金	663,407	
	エ 水源涵養林整備積立金	27,000	
	オ 当年度未処分利益剰余金	<u>80,473</u>	
	利益剰余金合計	<u>841,680</u>	
	剰余金合計		<u>932,152</u>
	資本合計		<u>1,428,999</u>
	負債資本合計		<u><u>1,780,869</u></u>

収 益 的 収 支 明 細 書

収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
工業用水道事業収益				285,364	284,752	612	
営業収益				281,731	281,112	619	
給水収益				281,365	280,596	769	
水道料金				281,365	280,596	769	(78,899) 日産化学 (142,424) 田辺三菱製薬工場 (60,042) 西部石油
その他営業収益				366	516	△ 150	
他会計負担金				366	516	△ 150	(一般会計) 児童手当
営業外収益				3,633	3,640	△ 7	
受取利息				15	14	1	
預金利息				15	14	1	
長期前受金戻入				3,395	3,405	△ 10	
長期前受金戻入				3,395	3,405	△ 10	
雑収益				223	221	2	
その他雑収益				223	221	2	

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
工業用水道事業費用				270,496	250,326	20,170	
営業費用				255,802	234,635	21,167	
原水及び配水費				202,161	177,881	24,280	
給料				16,296	17,349	△ 1,053	職員4名
手当				8,662	8,582	80	
賞与引当金繰入額				2,692	2,808	△ 116	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)
法定福利費				5,272	5,589	△ 317	

款	項	目 節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
		厚生福利費	24	24		
		被服費	55	51	4	
		備用品費	337	330	7	
		燃料費	124	131	△ 7	
		光熱水費	28	24	4	
		印刷製本費	54	111	△ 57	
		通信運搬費	31	33	△ 2	
		委託料	1,223	1,847	△ 624	各種機器保守点検等
		賃借料	72	61	11	
		修繕費	4,015	10,907	△ 6,892	
		動力費	87,030	48,985	38,045	浄水場ポンプ電気料
		負担金	16,032	20,895	△ 4,863	厚東川ダム関連事業等
		受水費	59,004	58,941	63	県営厚東川工業用水道使用料
		公租公課	1,210	1,213	△ 3	国有資産等所在市町村交付金
		総係費	26,032	29,987	△ 3,955	
		給料	8,415	8,690	△ 275	職員2名
		手当	3,567	4,095	△ 528	
		賞与引当金繰入額	1,347	1,387	△ 40	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)
		法定福利費	2,450	2,609	△ 159	
		退職給付費	2,612	5,595	△ 2,983	引当金繰入
		厚生福利費	107	107		
		旅費	220	220		
		被服費	23	20	3	
		備用品費	236	187	49	
		燃料費	46	105	△ 59	
		光熱費	227	141	86	
		印刷製本費	87	79	8	
		通信運搬費	73	66	7	

款	項	目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
			広告費	11	11		
			委託料	2,870	2,691	179	
			手数料	226	50	176	
			賃借料	231	231		
			修繕費	550	550		
			研修費	209	313	△ 104	
			食糧費	10	10		
			負担金	497	650	△ 153	
			保険料	149	127	22	
			公租公課	74	60	14	
			図書費	204	182	22	
			交際費	110	110		
			諸会費	150	150		
			用地管理費	1,330	1,550	△ 220	水源涵養林草刈等
			雑費	1	1		
			減価償却費	27,559	26,447	1,112	
			有形固定資産減価償却費	27,559	26,447	1,112	
			資産減耗費	50	320	△ 270	
			固定資産除却費	50	320	△ 270	
			営業外費用	11,694	12,691	△ 997	
			支払利息	1,318	1,679	△ 361	
			企業債利息	1,318	1,679	△ 361	
			雑支出	50		50	
			その他雑支出	50		50	
			消費税	10,326	11,012	△ 686	
			消費税	10,326	11,012	△ 686	
			予備費	3,000	3,000		
			予備費	3,000	3,000		
			予備費	3,000	3,000		

資 本 的 収 支 明 細 書

収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
資本的収入							

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
資本的支出				19,474	39,929	△ 20,455	
建設改良費				5,289	20,425	△ 15,136	
浄水場施設費				3,289	18,425	△ 15,136	
浄水場施設整備事業費				3,289	18,425	△ 15,136	濁度計設置工事
営業設備費				2,000	2,000		
固定資産購入費				2,000	2,000		
償還金				14,185	19,504	△ 5,319	
償還金				14,185	19,504	△ 5,319	
企業債償還金				14,185	19,504	△ 5,319	償還元金